

# 令和8年度 学校運営協議会だより

令和8年6月24日

さいたま市立大宮北中学校

令和8年6月19日（木）に令和8年度さいたま市立大宮北中学校第1回学校運営協議会を開催しました。生徒の健全育成のために検討したことをご報告します。

## ○学校運営協議会とは

- ・学校運営及び必要な支援に関して協議する機関です。
- ・学校運営の改善及び児童生徒の健全育成を目的としています。
- ・学校運営協議会は、年3回程度開催します。



「委嘱状交付」

## (1)大宮北中学校運営協議会委員（敬称略）

委員長 波多野 裕（青少年育成さいたま市民会議氷川地区会長）

副委員長 梅澤 仁史（大宮北中学校 PTA 会長）

委員 大熊 良雄（大宮北中学校避難所運営委員会運営リーダー）

馬場先 瞳（寿能町2丁目自治会前会長）

山本 ケイ子（高鼻3丁目町内会会長）

押田 香織（大宮北部地区主任児童委員）

篠崎 ゆう子（大宮北中学校 PTA 副会長）

加藤 礼（大宮北中学校北の杜チャレンジスクール教室コーディネーター）

蓬田 潔（大宮北公民館長）

佐藤 健（大宮北小学校校長）

塚本 泰史（RB 大宮アルディージャ 事業本部）

## (2)令和8年度学校経営方針について

※令和8年度さいたま市立大宮北中学校経営ビジョン

### ①学校教育目標

**人間性豊かな実践力のある生徒の育成**

たしかな学力 ゆたかな心情 たくましい身体

## ②学校経営について

「みんなで創る！！笑顔満開 大宮北中」

◎生徒に「来甲斐、・居甲斐・やり甲斐」をもたせる

【今年度の主な取組】

- ・ ICT を活用し、「教える」から「学習者が主体的に学ぶ」授業の実践
- ・ 「Sola るーむ」「オンライン授業」を活用した誰一人残さない学びの充実
- ・ いじめや差別、偏見の防止に向けた生徒主体の取組の推進
- ・ 「大宮北中憲章」に基づく、生徒の自主的・主体的な活動の推進
- ・ 気付き、考え、行動する」意識の向上を目指した防災教育の実践  
⇒避難所解説訓練への生徒参加
- ・ 9年間の系統性や教科間の関連性を意識した学習指導の充実
- ・ 公民館主催ボランティア、RB 大宮アルディージャとの交流等、地域貢献活動へ希望者を募り生徒を積極的に参加するよう呼びかける
- ・ 大宮公園清掃作業について小学校と連携して実施
- ・ 学校公開、保護者会、学校だより、学校 HP に加えてアプリ（がくぷり）を活用し、保護者への配付物の完全電子化を目指し、情報発信力を強化
- ・ B棟の建て替え工事に伴い、授業及び活動場所を確保し円滑に工事に移行
- ・ コミスクだよりの発行
- ・ 生徒・地域住民の安全に配慮し、道路に面した樹木の剪定を大規模に実施

## (3)意見等

- 登校時刻を早めたことは、家庭にとってはむしろありがたい。
- 朝清掃を実施して、気持ちの良い環境で1日をスタートすることは、とてもよい。
- 全国学力学習状況調査の報道では、さいたま市は英語の学力が高いようだ。小学校からの英語学習を手厚く実施している結果が出ているようだ。
- 生徒会を中心に挨拶運動などに力を入れて取り組んでいるようだが、家庭でのしつけも重要である。家庭にも広げていきたい。



「大宮北中学校経営ビジョンの説明」